

あなたの心にジャストミート 8 月 4 日メッセージ
人を生かす信者 (ルカ 6:39-45)

信者は王である祭司(I ペテロ 2:9)、和解の務め(II コリント 5:18-19)として召されていると言われています。その私たちが、人につまずき、葛藤を覚え、人との関係がうまく出ず人を生かすことと遠いのはなぜでしょうか。今日の聖句には、盲人が盲人の手引きができないと言われています。パリサイ人は、自分が盲人だと思っていませんでした。私たちも、神様が召された存在であることを知らず、自分の目標達成のために生きているなら、まわりの人を生かすことはできません。

1. 自分の目にはりがあることを認める時、人を助けることができる。

1) 見えること、現れた問題での評価と比較しているので、姦淫の女のしていることは「ちり」に見えて、それを取ってあげようとします。ですから、律法やルールに引っかかって、～すべきだとなります。

2) 人間的解決方法に

なるしかありません。相手のちりばかり見えて、自分の目の中のはりには気づかないのです。

3) 自分の中の霊的根本(はり)を見るなら

①ヨハネ 8:44 ②エペソ 2:1-3

③ヘブル 9:27 ④ルカ 16:19-31

自分の根底にある霊的問題、原罪を見ることができたら、見る目も方法も変わります。

聖書を持っても、人を見る目が違うと自分に与えられた恵みには気づかず、他の人は悪くて、自分はましなのだとします。

4) Only キリスト、絶対キリストが必要な存在

本当に自分は悪魔の子、御怒りを受けるべき子で、死ぬことと、死んだ後にさばかれて、地獄に行くしかない人間なのだと認めることができるなら、キリストの他には希望がないと分かるようになります。キリストでなければ希望がない存在が「私自身」なのだと分かるのです。善悪を切り捨てて、キリスト一本に絞るようになります。そして、受け入れたら、死と罪から永遠に解放され、永遠のいのちを受けて、キリストが生きておられる新しい存在になりました。教訓や律法、努力、なにかの主義では、どうしてもできないのですが、ただキリストによっていのち与えられ、新しく造り変えられました。それが分かると、人を見る目も変わります。

2. 他人の目にあるものがちりに見えて人を助けることができる。

1) 人の問題を問題にしない(つまずき、裁き、非難…)

ただキリストのあがないの血以外は希望はないと分かるので、問題を問題視しません。

2) 根本問題に気づく材料

本当の問題を分かるので、他の問題はちりであり、それは根本の霊的問題に気づく材料になるのです。

3) 真の必要、唯一の答えキリストへと導く問題や悩みは問題にならず、悪魔、罪、地獄

が問題だと分かるので、必要なのは唯一キリストだとなります。イエス・キリストに向かう絶対的理由が分かります。それが自分ののりを見たことです。そうすれば、相手の悩みを見ても、それはちりに過ぎず、はりを見る材料だと分かるのです。悩みや何かのせいだと思っていることは、悪魔の偽りなので、すべて捨てましょう。本当の必要、唯一の答えはキリストだけです。

4) 43-45、良い木、良い倉(キリストある人

ない人)
キリストを持っている人は良い木、良い倉です。キリストがないなら。キリストの実を結ぶことはあり得ないので、良い木ではありません。

私はなぜイエス様を信じているのか？を吟味しましょう！私は、イエス様を信じないといけない絶対理由を知っているのか問うてみましょう！自分の問題を根本問題へ持つていって Only キリストを告白しましょう！他人の問題を見るたびに真の問題が見られるように祈りましょう！そして、私の中にあるいのちのキリストを分け与える伝道者として生きて行きましょう！

1 部-ルカ 6:39-45 人を生かす信者

なるほど/自分の目にはりがあることを認める人は Only キリスト絶対キリストになり、他人の目のちりを取って人を生かすことができる。

ならば/自分はイエス様を信じないといけない絶対理由を知っているのかを問い、他人の問題を見ると根本問題が見られるように祈り根本問題へ誘導してキリストを伝えよう！

2 部-マルコ 7:11-21 誘い込む霊を縛り

なるほど/「イエスはキリスト」を拒否したり、良く知らないで勘違いすることは、誘い込む霊による仕業なので、「イエスはキリスト」の告白に釘を刺すこと誘い込む霊は縛られる。

ならば/私はキリストでないといけない絶対理由を確認したのかを問い、「イエスはキリスト」と中心から告白して「全ては完了した」ことを確認しよう！それで、自分のミッションを問いつつ見つけて、使徒 1:7-8 に立って 14 の祈りに入ろう！